

第13回 向日市上下水道事業懇談会 議事録

日 時 : 平成22年10月27日(水) 午後2時から午後4時まで

場 所 : 向日市民会館 第2会議室(4階)

出席者 :

(委員) 吉川会長、井垣副会長、五十棲委員、大場委員、楠本委員、佐藤委員、永井委員、西田委員

(事務局) 大島上下水道部長、齋藤上下水道部参事兼下水道課長、柴崎営業課長、松本浄水場長、中村浄水場主幹、山田下水道課主幹、南口営業課係長、鹿島営業課係長、阪根営業課主査

傍 聴 : 0 名

1 あいさつ

2 議事

【向日市水道ビジョン第1章～第3章(素案)の修正点について】

委員 水道料金の値上げを考えるなら、厳しい経営状態であることを述べておく必要があるのでは。

事務局 今後も厳しい経営状態が予想されるため、引き続き経営改善に努め、単年度黒字を維持する中で考慮していきます。

委員 水道事業に対して、国の補助金はないのか。

事務局 水道事業は、基本的に水道料金収入により運営し、需要者負担が原則とされています。そのため、補助金は限定されています。

委員 安全揚水量について、平成元年の「向日市水資源対策審議会」による調査以降は調べていないのか。

事務局 安全揚水量には、企業の汲み上げ量も含まれますが、近年はそういった企業も少なく、本市水道事業も府営水導入により汲み上げ量を減らしており、また、地下水位も安定しているため、安全揚水量の範囲内と考えていることから、調査していません。

委員 府営水の基本料金は下がらないのか。

事務局 乙訓系の基本料金について、1 m³あたり 4～7 円引き下げられるのではないかと報告があります。

委員 耐震性に優れるダクティル鉄管の構成比率が高いことを説明すべき。
また、その法定耐用年数が短すぎるという声も聞くが、どのように考えているか。

事務局 ダクティル鉄管の構成比率が、約 8 割と全国的に見ても高い数値であることは述べたいと思います。
なお、管路の法定耐用年数は 40 年とされていますが、実際は 60 年、70 年耐用できると考えています。

委員 石綿管の石綿とは、アスベストのことか。人体への影響はないのか。

事務局 水を通すことについては人体に影響はありませんが、全て撤去しました。

【向日市水道ビジョン第 4 章（素案）について】

委員 アセットマネジメントは、国も提唱しているのか。

事務局 国の水道ビジョンにて推奨しています。

委員 市の人口が 5 年後まで増えて、その後減るという根拠は。

事務局 第 5 次向日市総合計画が根拠になっています。
現在、JR 向日町駅から桂川駅間の麒麟ビール工場跡地と、阪急洛西口駅東地区の開発計画があり、一定の人口増後、少しずつ減っていくと見込んでいます。

委員 「給水人口」は平成 27 年度を境に、一方、「一日平均給水量」は平成 22 年度を境に下がっていくと見込んでいるが、それらが一致しないのはなぜか。

事務局 「一人一日平均給水量」の推移が関係しているためです。
「一日平均給水量」は、「一人一日平均給水量」に「給水人口」を掛けたものです。「一人一日平均給水量」は、ここ 20 年ほど毎年下がってきていましたが、平成 27 年度以降、下げ止まりを迎えると推測しています。

- 委員 今後の府営水の受水量についてビジョンの中で方向性を示しては。
- 委員 府営水を買っている理由が分かりにくい。地下水でやっていけると考える市民は多いのではないか。
- 事務局 方向性については第5章で述べます。
なお、何か問題が発生した時のために、水源が2つあることに意味があると考えています。また、分かりやすい表現に努めます。
- 委員 アセットマネジメントを行うには細かいデータが必要だが、管路の更新履歴などはあるのか。
- 事務局 固定資産台帳で管路の布設時期や延長を把握しています。また、国の調査の回答のため作成した細かいデータがあります。
しかし、単に古い管路から更新しているのではなく、漏水調査の結果や、その地域に布設されている管の種類など、状況を踏まえて更新しています。